



題字 理事長 田中和明

## 新たな歩みを力として

草加市社会福祉事業団理事長 田中和明



新年あけましておめでとうございます。当事業団の管理運営しております施設をご利用されている皆様、そのご家族及び関係者の皆様におかれましては、新たな年を清々としたお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、オリンピック、パラリンピックでの日本の活躍が思い出されます。大舞台に挑むその姿に、心を揺さぶられ、深い感動を覚えました。

しかし、国内に目を向けますと、熊本地震や統計史上初となりました台風の東北上陸などの自然災害が起こり、また、障がい者施設で世間を震撼させた痛ましい事件が発生し、改めて子どもや高齢者、障がいのある方などすべての人々が、地域で安心して暮らすことのできる社会づくりの大切さを痛感いたしました。

さて、昨年末に設立満二十八年を迎えました私ども事業団は、現在、草加市の福祉施設の指定管理者として管理・運営を行い、高齢者福祉事業や障がい者福祉事業を展開し、設立当初から変わらず、草加市の福祉の担い手の一団体として、地域福祉の向上に努めております。

更に今年も、社会福祉法人制度改革の本格的な施行により、法人の適正な運営を確保するためのガバナンスの強化が求められております。また、当事業団初の直営施設であります「生活介護事業所そよかぜの森」がいよいよ開所となります。このような新たな歩みを前進の力として、事業団全職員が一丸となり、関係諸団体の皆様と協力・連携しながら、地域の支えとなるよう、努力を続けてまいります。

本年が、ご利用者様並びにご家族や関係者の皆様にとりまして、希望に満ちた豊かな年となりますことを、心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人草加市社会福祉事業団 事務局  
〒340-0011 埼玉県草加市栄町二丁目1番32号

発行・編集

ストーク草加弐番館1階

TEL : 048-930-0311

FAX : 048-930-0313

<http://www.sswa.or.jp>

## 障害者生活介護事業所整備事業について

平成28年度は、施設の建設年度に当たり、国・県の社会福祉施設等施設整備費補助金を受けて事業を進める計画をしております。

しかし、当該補助金に係る内示については、残念ながら不採択という結果になり、資金計画の見直しをすることとなりましたが、草加市のご協力のもと、市民にとって必要な施設であると市の補助金を増額していただき、当該事業を継続することができました。

建設業者は石橋建設工業株式会社、工事監理業者は、基本設計・実施設計を委託した実績のある株式会社新日本設計と契約しました。

工事は、平成28年10月から着手し、平成29年1月に鉄骨建て方が始まり、5月の竣工を目指しております。

また、当該施設の名称については、広報そわか等を通じて公募を行い、そよかぜのような優しい支援をして欲しいという願いが込められた

「生活介護事業所そよかぜの森」に決定しました。

6月には、確実に開所が迎えられ、開所後も安全かつ適切な施設運営が行えるよう、今後も生活介護事業所建設推進室職員一同、全力で施設整備事業に取り組んでまいります。



## 松楽苑40周年を迎えて

養護老人ホーム松楽苑  
苑長 宮本 美保子

松楽苑は定員50名の養護老人ホームです。昭和51年6月に開苑し、昨年、40周年を迎えました。

平成28年12月現在、男女合わせ43名の方が生活されております。平均年齢は84.5歳、最高齢者は99歳です。また、入居年数は最長で25年の方がおられます。

さて、昨年7月、松楽苑では、夏祭りと共に「40周年を祝う会」を開催させていただきました。

40年という節目をお祝いすることはもちろんですが、これまでご尽力いただいた方々を御招きし、御礼をこめて開催しました。

歴代苑長をはじめ、ボランティアやクラブの講師など現在ご活躍いただいている方々にお越しいただき、手作りのお祝い膳を召し上がりながら懐かしい思い出を語り合い、現在の松楽苑を励ましていただき、感慨深くも身の引き締まる貴重な時間を過ごしました。

入居の皆さんには、飾りづくりや掃除・片付け等、自分の役割に責任を持ち、しっかりと全うされ、お客様をお招きするための準備を行っていただきました。

祝う会で上映するスライドショーを作成するためアルバムを開いてみますと、開苑記念日には運動会、春秋の日帰り旅行などアクティビティに富んだ行事がなされ、活動的な入居者の様子が伺えました。昨今は体の衰えとともに生活のしづらさを感じている入居者も少なくありませんが、このような会が開催され多くの方々にお越しいただくことで、心の潤いが増し、生活の励みになり、生きがいへと繋がるように感じられました。

また、草加市所管課の方々には、日頃からご尽力いただき、老朽化した施設の修繕などをお願いしております。昨年は居室の畳張り替えや食材料費の増額など対応していただきました。入居者個々の処遇にもご配慮いただき、安心して安全に暮らせる施設を維持していただいておりますことに感謝し、私たち職員は、これからも、その人らしい生活を送ることができるよう、入居者一人ひとりに寄り添った温かい支援を行ってまいります。

皆様方には、今後も、変わらぬご指導、ご協力をお願いいたします。



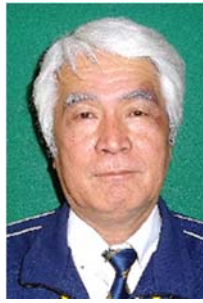
# 平成28年度採用職員紹介

①性格 ②趣味 ③マイブーム ④抱負



草加市総合福祉センターであいの森  
高齢者福祉センター  
生活相談員  
**沼尾 将之**

- ①穏やか
- ②俳句
- ③水彩画
- ④チームの一員としての役割が果たせるよう頑張ります。



草加市高齢者福祉センターふれあいの里  
所長  
**浅見 宗久**

- ①争いごとは嫌いです。
- ②これから探していきます。
- ③ありません。
- ④利用者から相談される職員を目指します。



草加市障害福祉サービス事業所つばさの森  
生活支援員  
**中村 綾子**

- ①明るく元気な性格です。
- ②パトミントン、ピアノ、音楽
- ③お酒をやめずにダイエット  
(6kg減達成中！)
- ④利用者の皆様が笑顔で楽しく過ごしていただけるように頑張っていきたいと思えます！よろしくお願ひ致します。



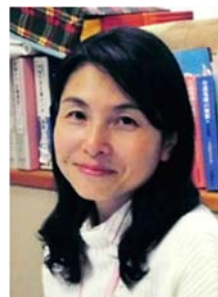
草加市障害福祉サービス事業所つばさの森  
生活支援員  
**荒井 毅**

- ①猪突猛進
- ②バイクツーリング、映画鑑賞、キャンプ
- ③部屋の模様替え  
(引っ越しをしたばかりなので)
- ④利用者様が「自分らしい＝ありのままの自分」でいられるよう、少なからず関わっていただける職員になりたいと思っております。



草加市在宅福祉センターきくの里  
地域包括支援センター  
主任介護支援専門員  
**佐藤 良子**

- ①明るい
- ②読書
- ③ボン酢作り
- ④頭も心も柔らかく、地域のお役に立てるよう頑張ります！



草加市在宅福祉センターきくの里  
地域包括支援センター  
社会福祉士  
**石井 智美**

- ①前向きで楽観的
- ②読書、旅行、音楽
- ③写真、歴史、沖繩
- ④多種多様な事業所のある事業団で、市民福祉の向上に努めていきます。



草加市障害者グループホームひまわりの郷  
生活支援員  
**馬場 明子**

- ①明るい小心者です。
- ②家族で車中泊旅行です。
- ③シュノーケルです。昨年度から始めました。
- ④諸先輩方の背中を追いかけて、豊かな視野を持つ福祉従事者を目指します。また、事業団職員としての自覚と志を持って頑張ります。



東部障がい者就業・生活支援センターみらい  
(兼)草加市障害者就労支援センター  
生活支援担当(兼)就労支援員  
**直井 優**

- ①お調子者で慌て者です。
- ②一眼レフで写真を撮ることと音楽を聴くことが大好きです。
- ③ジンギスカンを食べることに羊最高です。
- ④利用する方も一緒に働く方々も笑顔にできるような仕事をできればと思います。よろしくお願ひ致します。



事務局生活介護事業所建設推進室  
主事  
**御小柴 徹也**

- ①頑固なところがあります。弱音を吐かずに頑張る過ぎるところがあります。
- ②サッカー観戦、音楽鑑賞、登山
- ③ジョギング  
フルマラソンを途中棄権してしまったのもう一度チャレンジしたいです。
- ④一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



事務局生活介護事業所建設推進室  
(兼)草加市基幹相談支援センター  
主事(兼)相談支援専門員  
**滝澤 祥子**

- ①一見おとなしそうに見られますが、実は活動的です。
- ②キャンプ、山歩き(低い山限定です。)
- ③受験生の息子にプリンケーキを焼いてあげること。山でテントを張って寝ること。
- ④日々自己研鑽に努め、笑顔を絶やさず、地域福祉に貢献できるよう頑張りたいと思います。

## 施設長ペンリレー



草加市障害福祉サービス事業所つばさの森

所長 深井 薫



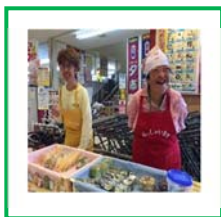
新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

つばさの森は、平成元年4月に開所し、丸28年を迎えようとしています。草加市社会福祉事業団の運営している施設でも2番目に古い施設になりました。これもひとえに地域の皆様、利用者の皆様、保護者の皆様、関係機関の皆様の温かいご支援によるものと深く感謝申し上げます。

つばさの森では、就労移行支援事業と就労継続支援事業B型の2つの事業を行っており、合計で78名の方が利用されています。

そして、利用者は企業からの受注作業、企業内で行う受託作業や印刷の自主生産作業等様々な作業を行っています。特に「小松菜マフィン」等の製菓は、市内で行われるイベント等での出店、販売を関係各所の皆様にご協力いただく中、皆様に喜ばれる製菓を目指して取り組んでいます。

今後も利用者の皆様がつばさの森に来ることが生きがいとなり、かつ楽しみな場所となるよう、職員一同努力してまいりますので、関係者の皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 福祉なんでも相談会 開催しています。

福祉に関するお悩みや不安をお聞かせ下さい。私たち、福祉に携わっている事業団職員がお話を伺います。内容によって関係機関へ橋渡しさせていただきます。

ご利用は“無料”です。予約も可能ですので、お気軽にご相談ください。

### 【対象の方】

草加市民で、60歳以上の高年者、18歳以上の障がいのある方、40歳以上の特定疾患をお持ちの方及びその方々の介護をされている方。

### 【日にち・場所】

平成29年2月24日（金）であいの森2階  
平成29年3月10日（金）ふれあいの里2階

### 【時間】

10時～12時  
(1回の相談について30分を予定しています。)

お問い合わせ：事務局  
TEL048-930-0311  
(月～金曜日8時30分～17時)



次の方々からご寄附を賜りました。  
厚く感謝申し上げます。

- ・草加小25年卒業同期会有志の皆様  
(大久保雄司様)
- ・瓜田千代子様
- ・株式会社コープクリーン様
- ・彩の国食と農林業の祭典実行委員会様



編集後記  
年の初めの頃と申しますと、今年一年をどんな風に過ごそうかなどと希望を込めて考えたりします。さて、その結果はどう申しますと、どうなりますか、年末のお楽しみです。  
皆様の年の初めはいかがでしょうか。素敵な一年となりますように。  
(新島)